

都市再生整備計画 (富良野文教地区)

10月31日から11月19日まで意見を募集したところ4件(2人)の意見がありましたので、意見の概要と市の考えをお知らせします。

■ 都市建築課(市役所1階) ☎ 39-2316

○計画区域の整備方針

キッズスペースの整備

【意見】「市街地に就学前の子どもたちが遊べる屋内施設が少ないことから、親子が安心・安全に遊べる施設の整備が望まれている」と課題に書かれていたが、子育て世代の市民の多くは、施設内の一部にキッズスペースの設置を求めているのではなく、秩父別町「ちっくる」、美瑛町「ビエール」、旭川市「モリモリパーク」などの独立した屋内遊技場を要望しており、現在の計画では市民の要望からかけ離れていると感じている。

【回答】都市再生整備計画を策定するにあたり、子育てのための施設整備に関する市民アンケート調査や

市民ワークショップなどによる市民要望を参考に、就学前の子どもたちが雪や雨の時、土日でも日常的に安心して利用できる施設の整備を求めるものが多く寄せられていたことから、市街地整備や地域コミュニティの活性化にあたっての課題ととらえ、老朽化した既存公共施設の課題解決も含めたうえで、キッズスペースの整備を計画しました。ご意見のありました独立した施設につきましては、利用対象者が幼児から小学生までとなり規模も大きなものであることから、今回の整備には含めていません。

【意見】「日常的な遊び場が子どもが歩いて行ける距離に必要。従来から求められていた悪天候でも保護者が子どもを連れて集まるにはどんな施設がいいのか、現役保護者からの要望を直接聞いてほしい。」

【回答】整備にあたっては、対象とする就学前の子どもを持つ保護者からご意見を伺いながら進めていきます。

文化会館

【意見】文化会館の老朽化対策として、富良野演劇工場の既存施設の活用を再度検討してお金を節約できないか。

【回答】都市再生整備計画は、中心市街地の活性化として、富良野市中心市街地活性化基本計画の「歩いて暮せる生活拠点づくり」と合わせて文教地区の整備を行うものです。市街地の計画エリアにおいて、文化芸術活動拠点として利用されてきた文化会館が、老朽化や耐震性の不足により安全面において早急な対応が迫られていることから、文化芸術の創造と発展を軸としてまちににぎわいを創出するまちづくりをめざし、本計画において市街地における文教地区として整備するものです。なお、演劇専用の中ホール(302席)を持つ富良野演劇工場と大ホール(763席)を備え音楽などの興行のほか、市街地における市民活動の拠点として多目的に利用されている文化会館とは、規模や用途の面で異なる施設と考えています。

富良野の特色を生かした個性あふれる町づくり

【意見】都会と同じものを求めるのではない発想を全国募集してもいいのではないか。全国には先例もある。本当に個性あふれる町になれば人口減少を食い止められると思う。

【回答】ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

市民の声

図書館の勉強利用

(11月9日受付)

意見

図書館内で学生が集まり勉強ができるスペースをつくってほしいです。長い時間、学生が過ごせる空間があるとうれしいです。

回答

現在、図書館内にある机を利用しての閲覧スペースは、「一般閲覧コーナー(17席)、軽読書コーナー(4席)」で、合計21席です。受験時期やテスト期間中になると、ほとんどの席を生徒たちが使っています。席を確保できない生徒は、1階談話スペースや2階応接セツトで勉強している姿も見られます。これまでも学習スペースは市民の声や地域懇談会などで求められていることから、2階展示ホールの空きスペースを活用し、14席分の学習スペースを設置します。ただし、展示ホー